

平成27年度

第1回 評議員会

第1回 理事会

# 議 案 書

日 時 平成27年5月25日（月）

■評議員会 午前10時より

■理 事 会 評議員会終了後

場 所 サンシャインワークス多目的室（風見鶏内）

## 〈報告事項〉

1. ご寄付報告
2. 入所式及び十年勤続表彰式報告
3. 職員採用報告
4. 除却処分報告
5. ひまわりプロジェクト報告
6. その他

## 〈協議事項〉

- 第1号議案 平成26年度事業報告及び決算報告、監査報告承認の件
- 第2号議案 評議員一名辞任及び後任評議員選任の件
- 第3号議案 規則・規程、新設・変更の件
- 第4号議案 その他

社会福祉法人 共生福祉会



# 〈報告事項〉

## 1. ご寄付報告

平成26年度のご寄付は5ページでご報告しております。

## 2. 入所式及び十年勤続表彰式報告

平成27年度より新しく利用される方々と10年勤続の方は以下のとおりです。

### 《新規利用者》合計5名

サンライズ（就労移行支援） 3名

サンシャインワークス（就労継続支援A型） 1名

すてっぷはうす（就労継続支援B型） 1名

風見鶏（生活訓練）は新年度から新規に利用される方はいらっしゃいませんでした。

### 《十年勤続》6名（敬称略）

井上 洋一（サンシャインワークス〔A型〕利用者）

永野 達（サンシャインワークス〔A型〕利用者）

宮原 啓輔（サンシャインワークス〔A型〕利用者）

緒方 ゆう（すてっぷはうす〔B型〕利用者）

川口真莉奈（すてっぷはうす〔B型〕利用者）

安武 佐穂（すてっぷはうす〔B型〕利用者）

## 3. 職員採用報告

平成26年4月からA型事業でパート職員として勤務されていた上村雄大さんを、平成27年度より正規職員として採用いたしました。木之内農園様での施設外就労において中心的な役割を担っていただいております、その実直な働きぶりで高い評価をいただいております。今後はA型の中心的な作業であるグリーンコープ様の丁合においても活躍していただけたらと思っております。

## 4. 除却処分報告

平成26年度は除却処分はありませんでした。

## 5. ひまわりプロジェクト報告

福島県のNPO法人シャロームさんが運営する「ひまわりプロジェクト」は、ボランティアとしてひまわりを栽培し、その種を福島県に送るという活動をしています。

ひまわりの種は原材料として、障がいのある皆さんと共にひまわり油やドレッシングに加工して製品化され、授産製品として広く障がい者支援に役立てられます。

元々は福島県で栽培されたひまわりを原料として行われていたのですが、東日本大震災に伴う福島第一原発事故により、福島県でのひまわり栽培ができなくなったため、日本全国にボランティアを呼びかけて行われるようになったというものです。

サンシャインワークスでもこのプロジェクトに賛同し、新規に取得した土地の内200坪にひまわりを栽培することにいたしました。整地後の土地の風見鶏棟北側の一角を開墾し、既に種まきまで終わったところです。秋には種を収穫し、NPO法人シャロームさんに送る予定です。

## 6. 地域の学習教室について

本年度より地域の縁がわ事業の一環として取り組むことにしております「地域の学習教室」ですが、事前に合志市福祉課に「定款にこの事業（生活困窮者レスキュー事業）を追加しなければならないか」を確認しましたところ、「1年ほど経過したところで、継続して取り組むようならば定款の変更をしてください」とのことでした。

この事業には僅少ですが費用がかかりますが、地域の縁がわ事業費で対応したいと考えます。

## 7. その他

# 〈協議事項〉

## 第1号議案 平成26年度事業報告及び決算報告、監査報告承認の件

### 【本部及び全事業に関する報告】

#### 1. 本部事業

- (1) 評議員会開催 5回（5月26日、9月16日、12月13日、2月10日、3月20日）  
理事会開催 6回（5月26日、9月16日、9月17日、12月13日、2月10日、3月20日）
- (2) 監査の実施状況
- ①合志市によるグループホーム実地指導 9月30日
  - ②貞内監事による業務監査 8回（4月22日、5月8日、7月11日、8月19日、9月24日、10月30日、1月28日、3月11日）
- (3) 広報誌発行 3回（6月、11月、3月）
- (4) 苦情解決の取り組み
- ・受付担当者等の受付件数 3件
  - ・解決件数 3件

意見内容	受付件数	解決件数	未解決件数	備考
職員（利用者も含む）の言動態度	1	1	0	
施設の方針	0	0	0	
施設整備の改善	0	0	0	
その他	2	2	0	
合計	3	3	0	

## 2. 主な整備・資産処分

今年度固定資産として整備したものは以下のとおりです。

### 【整備】

支援費請求ソフト更新	H26.04	735,000	
エアコン（厨房）	H26.04	177,405	
レーザープリンタ	H26.04	102,762	
まる鋸	H26.04	120,960	
ノート型PC	H26.05	103,788	
すずかけ台ホーム床改修（修繕）	H26.07	291,600	
事務室用PC	H26.11	174,960	
支援費請求ソフト（追加）	H27.01	167,400	
黒石原荘個室メーター（修繕）	H27.02	149,040	
A型作業場ロールスクリーン（修繕）	H27.02	183,600	
土地 4,393㎡	H27.03	54,942,220	内 手数料 1,787,020
AED 2台	H26.12～	13,068	リース月額

### 【資産処分】

平成26年度は資産処分はありませんでした。

## 3. 職員の採用・退職

- ・退職0名（平成26年度の職員の退職はありませんでした。）
- ・採用3名（A型パートタイマー職員2名、移行型パートタイマー職員1名）

#### 4. 職員数（平成27年3月1日在籍数）

職 種	人数	備 考
施 設 長	1	
副施設長	1	
事 務 長	1	
サービス管理責任者	1	
生活支援員・サービス管理責任者（兼任）	2	
生活・職業支援員	15	サンシャインワークス（A型）6人 すてっぷはうす（B型）3人 サンライズ（移行型）4人 風見鶏（生活訓練）2人
事 務 員	3	
調 理 員	2	
グループホーム世話人	4	全員業務委託
合 計	30	

※他に産業医1名、嘱託医1名、管理栄養士1名

#### 5. 寄付いただいた団体・個人様

ご寄付をいただき、誠にありがとうございました。

お名前	寄付用途等
廣野 立一 様	新 米
アグリカルチャサービス 様	野菜やくだもの
岡崎 誠子 様	法人運営のため
後藤 一俊 様	施設運営のため
横山 孝之 様	法人運営のため

## 【平成26年度事業活動報告】

### 事業全体の活動目標

1. 利用者定数の確保と維持
2. 就労事業収入の増進
3. 支払賃金・工賃の維持
4. 余暇活動の充実
5. 健康管理および安全・衛生管理
6. 見学・実習の受入れ
7. 職員の資質向上

### 取り組みの結果

#### 1. 利用者定数の確保と維持

月 事業別（定員）	年間平均実利用者数 単位：人 （ ）内はH25年度	
サンシャインワークス（A型）（30）	25.9	（26.4）
すてっぷはうす（B型）（20）	12.6	（12.0）
サンライズ（移行型）（10）	9.9	（8.4）
風見鶏（生活訓練）（10）	5.0	（4.3）
合 計（70）	53.4	（51.1）

月 事業別（定員）	年間平均実利用者数 単位：人 （ ）内はH25年度	
黒石原荘（10）	7.1	（7.0）
泉ヶ丘ホーム（4）	3.3	（3.1）
すずかけ台ホーム（5）	4.4	（4.6）
合 計（19）	14.8	（14.7）

## 2. 就労事業収入の増進

事業別	売上高（千円）	前年比	予算比
サンシャインワークス（A型）	66,076	108.3%	117.3%
すてっぷはうす（B型）	3,710	123.5%	93.9%
サンライズ（移行型）	2,628	83.2%	90.6%
合計	72,414	107.8%	114.7%

- (1) A型においては、丁合業務での売上高の減少を見込んでおりましたが、グリーンコープ様のご厚意により維持することができました。また、コーヒー事業や木之内農園様などへの施設外就労への取り組みが収入を押し上げました。
- (2) B型では、古閑産業様等からの受託業務の伸びが収入増につながりました。
- (3) 移行型では、作業訓練への偏重を見直し、社会人として必要なスキルの向上を総合的に支援する方針で臨みました。結果として収入は減少しております。

## 3. 支払賃金・工賃の維持

- (1) A型における平均賃金は94,775円で、前年度を上回ることができました。（平成25年度実績91,854円）。前年同様、体調面の理由で出勤率が低い従業員がいましたが、増員によりその影響が薄まったこと、最低賃金が664円から677円へと13円引き上げられたことなどに起因していると考えています。引き続き、一部の従業員につきましては、最低賃金の減額特例を受けております。
- (2) B型における利用者の工賃は、1日あたり1,000円と、前年度から100円引き上げました。
- (3) 移行型における利用者の工賃は、1日あたり600円と、前年度の水準を維持しました。

## 4. 余暇活動の充実・健康管理および安全・衛生管理

### ①主な行事

- ・障がい者スポーツ大会 5月18日
- ・秋祭り 9月20日
- ・日帰り旅行（福岡） 10月10日
- ・忘年会 12月13日
- ・旅行（1泊2日 鹿児島県） 2月7・8日

## ②安全・衛生、健康管理面

- ・産業医による面談 毎月
- ・熊本赤十字病院及び  
熊本県総合保健センターによる健康診断 年1回

## ③その他

- ・スマイル劇団の立ち上げ

## 5. 見学・実習の受入れ

主に支援学校から 294名の見学と41名の実習生を受け入れました。内訳は下記の通りです。

### ・見学者内訳

種 別	人数
支援学校	177
他事業所	7
関係団体（育成会等）	40
事業体験・見学会	70
合 計	294

### ・事業所別実習生内訳

事 業 所	人数
サンシャインワークス（A型）	9
すてっぷはうす（B型）	6
サンライズ（移行型）	13
風見鶏（生活訓練）	1
合 計	41

また就労移行支援事業では、一般事業所実習に力を入れ、実習を通して就職に結びつくことが出来るよう支援しました。実習先については15ページをご参照ください。

## 6. 職員の資質向上（施設内研修）

（1）施設内全職員研修会（月1回開催）

（2）施設外研修会参加及び研修報告会

- ・県および県社協主催研修会 17件 26人（のべ）
- ・県内関係団体主催研修会 8件 16人（のべ）
- ・県外研修会 1件 1人（のべ）

（3）委員会活動

- ・広報委員会（月1回開催）
- ・行事委員会（月1回開催）
- ・研修委員会（月1回開催）

（4）定例施設内会議

- ・所長会議（月1回開催）
- ・職員会議（月1回開催）
- ・グループホーム会議（月1回開催）

## 7. 主な設備整備（4ページをご参照ください。）

## 事業別報告

### 1. サンシャインワークス（就労継続支援A型）

（1）生産事業 売上66,076千円（前年比108.3%、前年度決算60,986千円）

本年度は珈琲事業が1年間稼動し、施設外作業やその他作業の伸びもありましたので、昨年度より就労収入が向上しました。赤字脱却に向けて、丁合作業ではミスをなくし信頼を損なうことなく取り組むこと、また伸ばせる分野はますます力を入れて臨んでいくことを念頭に取り組んで参りました。

（単位：千円）

受注先	売上額
1. 丁合作業	57,030
2. 施設外作業	1,702
3. 珈琲事業	4,888
4. その他	2,455
合 計	66,075

（2）利用者支援

#### ①作業能力レベルアップ

##### ・個別支援計画書作成

半年ごとに本人とモニタリングを行い、目標の達成度を確認。同時に評価を行いました。（H26.9月、H27.3月）

##### ・利用者の体調を考慮した短時間労働支援

1名の方に本人・ご家族の希望に合わせて週15時間労働（AM9:00～12:00）を行いました。

##### ・給与（時給）

熊本県の最低賃金が664円より677円に引き上げられました。

昨年に引き続き、8名の方について最低賃金減額の特例を受けました。

##### ・年間賞与（平均1.8ヶ月）

勤務評価に基づき、勤務能力に応じて支給を行いました。

##### ・定員（30名）

平成26年度は4月に新入社員2名（移行型より）を迎え、31名でスタート致しました。平成27年2月に2名、3月に2名退職されました。

・賃金支給の状況

月額（平均）	内 容	【参考】25年度
94,775.8円	時給677～700円（最低賃金特例除外者除く） 賞与年間1.8ヶ月（平均）（6月、12月）	91,854円

②社会的自立レベルアップ

- ・適切な社会生活が送れるように支援（コミュニケーション能力や協調性の指導、金銭管理）を行いました。
- ・朝礼時には、一日の目標として「本日の一言」を設定し、作業・社会性・協調性など様々な面での意識の向上を図りました。

③契約について

- ・平成26年度10月よりご利用者8名の方に精神・体力面の負担軽減を図るため、ご本人・ご家族にご理解いただいた上で、短時間就労（9：00～15：00）の契約を交わしました。

④一般就労について

- ・平成27年3月より、1名の利用者の方が一般就労先へのトライアル雇用となりました。それに伴い2月をもって退職となりました。

(3) 実習生の受け入れ（全事業）

支援学校を中心に実習生を受け入れました。夏休み中の実習も行いました。実習生のうち4名が平成27年度より利用されることになりました。

・実習生の受け入れ状況

学校名	のべ人数	A型	B型	移行型	生活訓練	備考
ひのくに支援学校	8	4		1		卒業後H27年4月よりA型利用1名
菊池支援学校	13	3	4	5		
大津支援学校	14	2	2	5	1	卒業後H27年4月より移行型利用2名
熊本支援学校	1			1		
黒石原支援学校	1			1		
西合志中学校	4					
合 計	41	9	6	13	1	

※サンライズよりA型へ実習者1名あり。

- ・ 事業体験見学会にて70名来所
- ・ 見学者 支援学校 8件 177名  
関係団体 51件 40名  
他事業所 1件 7名

(4) 行 事 (主なもの)

障がい者スポーツ大会 (5月)、祭り (9月)、忘年会 (12月)、社員旅行 (2月:鹿児島) などを実施致しました。

(5) その他

## 2. すてっぷはうす（就労継続支援B型）

### （1）就労活動 売上3,710千円

- ① 雑穀米袋詰め、豆ご飯のもと、きな粉等の粉物の袋詰め、シール貼り作業（古閑産業様）
- ② だしスティック袋詰め作業、シール貼り（釜屋様）
- ③ 挟み込み等のA型の作業の手伝い。その他軽作業の合同作業。
- ④ ロジスティクス（三菱ロジスティクス様より精密機械の輸送用ダンボール製作）
- ⑤ イベント時の販売（障害者スポーツ大会、菊池支援学校行事での販売、GCイベント時の販売など）
- ⑥ お茶の袋詰め（のだ香季園様）

※ミスが無く、納期を守ることでいろいろな作業をいただき、新たに受注を開始した作業にも対応できるような力をつけ、意欲につながっていると感じます。利用者の方の個々の適性を見極め無理無く取り組めるよう配慮し今後も継続的に支援をします。

### （2）余暇活動

- ① 1日見学旅行  
10月10日（金）マリンワールド海の中道見学に12名が参加し、イルカショーやショッピングを楽しみ、車中ではカラオケでサンライズ、風見鶏の方々と交流しました。
- ② カラオケ大会、クリスマス会、誕生会、茶話会等はお菓子作りと合わせて楽しみました。パン作りには利用者のお母様を講師に招き、指導していただきました。また、地域の方に講師に来て頂き合志市の伝統料理のだご汁を教えてくださいなど交流を図りました。地域の縁がわ事業で絵はがき作りにも参加するなど施設外の方々との交流も広まったと思います。
- ③ 公園散策、ウォーキングなどは定期的に行う事が難しくなりましたが、季節ごとの草花や、風景を楽しみ気分転換を図ることができました。
- ④ 手工芸（裂き織り、藍染め、勾玉、木工等）では、作品の販売を目的とする事が多かったので次第に完成度もアップし、特に木工製品においてはカスタネット、マグネット、ままごとセットなどが好評を得ました。今後の意欲の向上にもつながったと感じています。

- ⑤ 秋祭りにおいては、メカゴジラの模型をダンボールで製作し、お客様をゲートでお迎えし、楽しんでいただくことができました。ステージでは妖怪体操を発表し、幼児の皆さんに楽しんでいただき、お祭りの雰囲気盛り上げることができました。陶芸や手工芸品の販売も好評で、次回の祭りにむけての意欲につながる楽しい1日になりました。

(3) 実習生の受け入れ

他事業所と同様、支援学校の生徒さんには今後の進路決定に向けての情報提供になったのではないかと感じています。また中学生の職場体験実習では、福祉事業所の様子を肌で感じとってもらうための良いチャンスになったと思います。

(4) 利用状況について

4月は定員20名、在籍20名でスタートし平成27年3月31日現在、在籍19名。3月の平均利用者数は14.6名 精神障害の方の利用が徐々に増加の傾向があります。

(5) その他

- ・ご家族との支援計画についての面談を6月と12月に実施し、家庭での様子、今後の支援について意見や情報の交換を行いました。支援計画は6ヶ月毎に評価、再検討を実施しています。
- ・相談支援事業所の相談員の方と連携を図りながら、より充実した支援に関わっていただけるような体制づくりが徐々に整いつつあります。

### 3. サンライズ（就労移行支援）

#### （1）進路状況

26年度は、新規利用開始者11名、利用終了者8名と例年同様の入れ替わりの多い年となりました。利用終了された方の進路先は下表のようになりました。ご本人やご家族の希望、適性を一人ひとり見極め、十分に検討を重ね決定し、定着状況も良好です。

また、終了生の離職後の支援を行うということで、再利用の受け入れも行いました。定着支援と共に移行型の理想的な形が生まれ始めています。

他事業所との連携強化から、初めて他A型事業所（サポートこやなぎ株式会社／山鹿市）の職員研修の受け入れを行いました。支援方法などを改善していく良い機会となりました。

#### 利用者の進路状況（8名）

終了者	就職月	進路先
Aさん（女性）	平成26年4月	熊本市役所
Bさん（男性）	平成26年4月	A型事業所ぱれっと
Cさん（女性）	平成26年4月	合志市社会福祉協議会
Dさん（男性）	平成26年4月	生活訓練 風見鶏
Eさん（男性）	平成26年6月	株式会社 ほほえみのもり
Fさん（男性）	平成26年8月	熊本支援学校(アセスメント利用→サンライズ)
Gさん（男性）	平成26年12月	高野病院
Hさん（男性）	平成27年2月	有限会社 九州三星

(2) 就職活動実績

上記以外にも採用には至りませんでした。が、受験した企業、実習や見学を受け入れてくださる企業を開拓しました。また、企業以外にも公的機関やA型事業所の実習・見学も積極的に行ないました。

・利用者の採用受験・実習・見学状況

採用受験・実習・見学事業所名	のべ 人数	採用受験・実習・見学事業所名	のべ 人数
株式会社 共同	12名	株式会社 お菓子の香梅	10名
有限会社 九州三星	1名	らくのうマザーズ	8名
郵便事業株式会社 熊本北支店	1名	A型 大谷の湯	1名
朝日野総合病院	1名	A型 天使の郷	2名
ほほえみのもり	1名	A型 G I C	1名
株式会社 ハンズマン	1名	A型 オアシス	2名
熊本県庁	2名	A型 風の森	2名
株式会社 万彩路	1名	A型 サンシャインワークス	2名
合志市社会福祉協議会	1名	B型 すてっぷはうす	2名
ハローワーク主催 合同面接会	1名	生活訓練 風見鶏	1名
古閑産業 合資会社	毎日 1~2名		

(3) 実習生の受け入れ

8 ページ右表を参照してください。この中の3名が27年度からの利用となりました。

(4) その他（施設内・外日常活動）

活動項目	内 容	頻 度
ハローワーク訪問	登録、現状報告の面接、求人票の検索、障害者求人票の取得	月に1～2回
就労・生活支援センター相談	登録、現状報告の面談	随 時
障害者職業センター相談	登録、職業評価、相談	随 時
相談業務	個人面談、保護者面談、電話相談	随 時
履歴書書き	個人の手本を用意し、一枚を書きあげていく	随 時（就職試験、実習前は特に集中する）
面接練習	実際に面接を行い、服装、態度、返事の内容など個別に指導する	随 時（就職試験、実習前は特に集中する）
座 学	社会人の心構えマナー、自立のための学習、給料の使い方など	随 時
金銭管理	希望者に出納帳の記入を促し、管理を行う	随 時
自主学习	各自希望の学習を行う	毎 日
体力づくり	毎朝のラジオ体操、ウォーキング	毎 日
余暇活動	図書館利用、調理実習、買い物実習、物作り、終了式、ゲームなど	随 時
スマイル劇団・地域の縁がわ事業参加	希望者が劇団練習や物づくりに参加する	随 時
作業訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社 万彩路</li> <li>・ホープ印刷株式会社</li> <li>・株式会社 共同</li> <li>・古閑産業 合資会社</li> <li>・株式会社 フジバンビ</li> <li>・株式会社 松美堂</li> <li>・株式会社 啓文社                    他</li> </ul>	様々な企業様より、サンライズとしてお仕事をいただき、訓練として役立てています。
就労先巡回	利用終了後の進路先への巡回を行い、定着を図る	随 時

#### 4. 風見鶏（生活訓練）

##### （1）支援内容充実のための取り組み

- ・様々な個性の利用者を受け入れることができるよう、幅広い活動・訓練を行いました。今後もマンネリ化することなく、様々な活動・訓練を提供します。
- ・一人ひとりに合った訓練・活動・支援を行うことで多岐にわたるニーズに対応するよう心がけました。今後は特に精神障害の方に対応する訓練・活動の充実を図っていきます。
- ・3か月毎に利用者の達成度を確認し、生活スキル向上に繋がる支援を行いました。職員は積極的な外部研修などを通して、さらなる支援力の向上に努めます。

##### （2）多くの方に利用していただくための取り組み

- ・定期的（月に1回程度）に支援学校、相談支援事業所、関係機関を訪問し、事業所の活動を積極的にアピールするとともに利用に繋がるような働きかけを行いました。実績は定員10名に対して登録利用者9名、実際の利用状況は5.0名/日でした。前年度実績(4.4名/日)をやや上回りましたが、依然として定員に対して大きく利用状況が下回っています。
- ・精神障害の方の利用が増えませんでした。今後は支援学校を卒業された方と同様に病院を退院された方の利用を想定し、訓練や活動内容をより工夫していきます。
- ・実習生を積極的に受け入れるとともに事業体験・見学会やサマートライワーク等を通して、保護者や先生等に対する事業のアピールを行いました。

##### （3）余暇活動計画

- ・週に1回程度「心を豊かにする活動」として、絵画・習字・カラオケ・ゲーム・読書等を行いました。今後は織物・園芸・陶芸など活動も予定しています。
- ・毎日「運動」として30分程度のウォーキングを行うとともに、月に2度、縄跳び・体操・バドミントン・ボール運動等を行い、体力向上に努めました。
- ・定期的にお菓子作りや誕生会等の催しを実施しました。

##### （4）その他特記事項

- ・上記の余暇活動と並行して様々な訓練を行い、楽しい活動と自立に繋がる訓練の両立を図りました。主な訓練として「マナー訓練、S S T、座学（週に1度）」、「調理訓練（週に1度）」、「掃除訓練（毎日）」、「作業訓練（毎日）」、「外出・買物訓練（週に1度）」、等を実施しました。
- ・訓練を通して一人ひとりに合ったその後の就労の形（A型・B型・移行型）

を十分に検討し、先々を見据えた将来に繋がる支援を心がけました。その結果、2名の方が無事に利用期間を終了され、次のステージへ進まれました。

Aさん～就労継続支援B型事業所「すてっぷはうす」へ

Bさん～就労移行支援事業所「サンライズ」へ

## 5. グループホーム事業

### (1) 自立への支援

- ・個人ごとに個別支援計画書を作成し、各々の目標達成を目指して支援を行いました。半年ごとに本人とモニタリングを行い、目標の達成度を確認、同時に評価を行いました。(6月、12月)
- ・生活全般において、規則正しい生活が送れる様助言等を行い、ホームのルールを守る大切さを伝え、支援しました。
- ・利用者一人一人に応じた支援(金銭管理、衛生管理など)を行い、自立に向けてお金の大切さや、整理整頓の仕方などを支援しました。
- ・緊急時および災害時避難訓練、通報訓練を月一回実施いたしました。

### (2) 地域住民の一員として地域交流支援

- ・近隣で開催される行事やレクレーションへ参加しました。  
(清掃作業、夏祭りなど)

### (3) 人生の質を高めるための支援

- ・誕生会や外食の日を設けて、非日常的な雰囲気味わえる機会を持ちました。
- ・調理訓練や園芸など、個々に興味のある分野の活動を行いました。

### (4) 一市民としての権利が保障される配慮

- ・入居者のプライバシー確保に努めるとともに、行政手続きや病院受診などへの同行支援を行いました。

### (5) 家庭、保護者との連絡を取り共同生活の充実を図る

- ・必要に応じてご家庭と連絡を取り合い、利用者本人の共同生活が充実する様、連携し支援を行いました。

## 6. その他(給食・送迎)

### (1) 給食

適正な栄養が確保され、個人の嗜好や食欲に配慮し、なごやかで楽しい食事の提供を心がけました。

#### ①食材や食品衛生に細心の注意を払いました。

- ・カルシウム摂取の増加(乳製品、海草類、緑黄野菜の摂取)

- ・残飯、残菜の減少
- ・個人に応じメニューの変更 たとえば乳製品が苦手な人の別メニューやご飯の量を加減するなど

②調味料のかけ過ぎに注意するなどの食事指導をして、生活習慣病の予防を指導しました。

## (2) 送 迎

送迎は次のコースで実施しました。

B 型…集合場所まで送迎しました。(武蔵ヶ丘コース・御代志コース)

移行型…集合場所まで送迎しました。(武蔵塚駅コース)

生活訓練…自宅まで送迎しました。(西合志・泗水コース・泉ヶ丘団地コース)

※A型は基本的に自力通勤とし、祝祭日のみバスの時刻が始業時間に間に合わな  
いため、武蔵塚駅まで送迎しました。

## 地域のえんがわ

26年度は、2年目の事業となりました。内容は1年目とほぼ同じもので行いました。地域の方も毎回一定して参加があり、障がいを持つ方々と身近に接することが出来られたと思います。また、外からは見えにくい、障害福祉サービス事業の事も地域の方に理解してもらえたと思います。

地域の方が気軽に立ち寄れる場所になるためには、まだまだ工夫が必要と思います。これは今後の課題です。

### ☆実施記録

地：地域在住の方、利：利用者、職：支援職員、ボ：ボランティア

回	実施日	内 容	参加者
1	5/22	卓上織機で織物	利8、職2、ボ1
2	6/19	陶芸	地9、職2、ボ1
3	9/24	絵手紙	地5、利25、職5、ボ1
4	10/22	カトラリーケース作り	地9、利7、職2、ボ1
5	12/19	ミニ門松作り	地14、利5、職28、ボ1
6	1/15	石鹼作り	地10、職1、ボ1
7	2/19	葡萄つるでリース作り 牛乳パックで小物作り	地8、利7、職1、ボ1

### ☆参加状況

地域の方の参加も順調だった。(地域の行事と重なった日は参加不可能だった)

### ☆交流の様子

利用者と地域の方の交流では、地域のかたがたも開催を心待ちにしておられた様子でした。

### ☆内容の選定

利用者の参加がより可能になるような内容を企画していたらよかった。

### ☆活動の写真



9/24 絵手紙



12/19 ミニ門松づくり

# 資金収支計算書 (決算案)

(自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)

△=予算超

	予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)	予算執行率
<b>【就労支援事業収益】</b>	<b>63,150,000</b>	<b>72,414,856</b>	<b>△ 9,264,856</b>	<b>114.7%</b>
<b>【障害福祉サービス等事業収益】</b>	<b>116,645,000</b>	<b>117,759,354</b>	<b>△ 1,114,354</b>	<b>101.0%</b>
訓練等給付費収益	101,900,000	102,487,032	△ 587,032	100.6%
特定・補足費収益	12,314,000	12,378,492	△ 64,492	100.5%
処遇改善助成金収益	2,431,000	2,893,830	△ 462,830	119.0%
<b>【経常経費寄付金収益】</b>	<b>0</b>	<b>170,000</b>	<b>△ 170,000</b>	
<b>【その他収益】</b>	<b>10,500,000</b>	<b>9,961,759</b>	<b>538,241</b>	<b>94.9%</b>
利用者外給食費収益	0	846,646	△ 846,646	
受取利息配当金収益	0	34,732	△ 34,732	
雑収益 (主に障害者雇用報奨金)	10,500,000	9,080,381	1,419,619	86.5%
<b>【事業活動収入計】</b>	<b>190,295,000</b>	<b>200,305,969</b>	<b>△ 10,010,969</b>	<b>105.3%</b>
<b>【人件費】</b>	<b>72,869,000</b>	<b>72,297,891</b>	<b>571,109</b>	<b>99.2%</b>
役員報酬	2,400,000	2,400,000	0	100.0%
職員給与諸手当	59,169,000	59,705,467	△ 536,467	100.9%
退職給付費用	800,000	894,000	△ 94,000	111.8%
法定福利費	10,500,000	9,298,424	1,201,576	88.6%
<b>【事業費】</b>	<b>12,120,000</b>	<b>11,967,008</b>	<b>152,992</b>	<b>98.7%</b>
給食費	6,500,000	6,994,610	△ 494,610	107.6%
保健衛生費	500,000	381,308	118,692	76.3%
被服費		30,027	△ 30,027	
教養娯楽費	600,000	673,546	△ 73,546	112.3%
日用品費	500,000	299,683	200,317	59.9%
水道光熱費	1,500,000	1,622,954	△ 122,954	108.2%
保険料	100,000	0	100,000	0.0%
消耗器具備品費	400,000	280,492	119,508	70.1%
賃借料	1,020,000	1,020,000	0	100.0%
縁がわ事業費	700,000	405,143	294,857	57.9%
通信運搬費	200,000	186,270	13,730	93.1%
雑費	100,000	72,975	27,025	73.0%
<b>【事務費】</b>	<b>26,287,000</b>	<b>22,408,737</b>	<b>3,878,263</b>	<b>85.2%</b>
福利厚生費	1,700,000	945,642	754,358	55.6%
職員被服費	100,000	60,934	39,066	60.9%
旅費交通費	800,000	867,896	△ 67,896	108.5%
研修研究費	300,000	199,870	100,130	66.6%
事務消耗品費	2,200,000	1,446,008	753,992	65.7%
印刷製本費	600,000	416,505	183,495	69.4%
水道光熱費	1,100,000	2,026,154	△ 926,154	184.2%
燃料費	500,000	584,970	△ 84,970	117.0%
修繕費	3,100,000	735,351	2,364,649	23.7%
通信運搬費	600,000	395,948	204,052	66.0%
会議費	100,000	99,421	579	99.4%
広報費	100,000	0	100,000	0.0%
業務委託費	10,200,000	8,660,726	1,539,274	84.9%
手数料	400,000	319,280	80,720	79.8%
保険料	500,000	1,127,962	△ 627,962	225.6%
賃借料	1,570,000	1,996,713	△ 426,713	127.2%
租税公課	550,000	459,524	90,476	83.5%
保守料	230,000	291,840	△ 61,840	126.9%
渉外費	300,000	304,470	△ 4,470	101.5%
諸会費	250,000	199,800	50,200	79.9%
雑費	1,087,000	1,269,723	△ 182,723	116.8%
<b>【就労支援事業原価】</b>	<b>68,708,000</b>	<b>68,699,863</b>	<b>8,137</b>	<b>100.0%</b>
支払利息	583,000	632,515	△ 49,515	108.5%
雑損失		1,020	△ 1,020	
<b>【事業活動支出計】</b>	<b>180,567,000</b>	<b>176,007,034</b>	<b>4,559,966</b>	<b>97.5%</b>
<b>【事業活動資金収支差額】</b>	<b>9,728,000</b>	<b>24,298,935</b>	<b>△ 14,570,935</b>	<b>249.8%</b>
<b>【施設整備等収入計】</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>【設備資金借入金償還支出】</b>	<b>6,154,000</b>	<b>6,154,000</b>	<b>0</b>	<b>100.0%</b>
<b>【固定資産取得支出】</b>	<b>57,943,000</b>	<b>56,524,495</b>	<b>1,418,505</b>	<b>97.6%</b>
<b>土地取得支出</b>	<b>54,943,000</b>	<b>54,942,220</b>	<b>780</b>	<b>100.0%</b>
器具及び備品取得支出	3,000,000	679,875	2,320,125	22.7%
ソフトウェア取得支出		902,400	△ 902,400	
<b>【施設整備等支出計】</b>	<b>64,097,000</b>	<b>62,678,495</b>	<b>1,418,505</b>	
<b>【施設整備等資金収支差額】</b>	<b>-64,097,000</b>	<b>-62,678,495</b>	<b>△ 1,418,505</b>	<b>97.8%</b>
長期前払費用戻り収入		212,719	△ 212,719	
積立金取崩収入	4,726,000	141	4,725,859	0.0%
<b>【その他の活動収入計】</b>	<b>4,726,000</b>	<b>212,860</b>	<b>4,513,140</b>	<b>4.5%</b>
退職給付引当資産支出	800,000	895,604	△ 95,604	112.0%
積立資産支出	2,000,000	2,000,577	△ 577	100.0%
<b>【その他の活動による支出】</b>	<b>2,800,000</b>	<b>2,896,181</b>	<b>△ 96,181</b>	<b>103.4%</b>
<b>【その他の活動資金収支差額】</b>	<b>1,926,000</b>	<b>-2,683,321</b>	<b>4,609,321</b>	<b>-139.3%</b>
予備費	2,500,000		2,500,000	0.0%
<b>【当期資金収支差額合計】</b>	<b>-54,943,000</b>	<b>-41,062,881</b>	<b>△ 13,880,119</b>	<b>74.7%</b>
<b>前期末支払資金残高</b>	<b>120,507,772</b>	<b>120,507,772</b>		<b>100.0%</b>
<b>【当期末支払資金残高】</b>	<b>65,564,772</b>	<b>79,444,891</b>	<b>-13,880,119</b>	<b>121.2%</b>

# 事業活動計算書 (決算案)

(自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)

科目	就労支援事業会計				福祉事業会計		合計	対前年比較		
	本部	継続支援A型	継続支援B型	移行支援	グループホーム	生活訓練		前年	増減	前年比
		SW	すてっぷはうす	サンライズ		風見鶏				
<b>【就労支援事業収益】</b>		<b>66,075,867</b>	<b>3,710,836</b>	<b>2,628,153</b>			<b>72,414,856</b>	67,148,149	5,266,707	107.8%
<b>【障害福祉サービス等事業収益】</b>		<b>43,190,790</b>	<b>22,518,790</b>	<b>22,455,100</b>	<b>21,301,130</b>	<b>8,293,544</b>	<b>117,759,354</b>	117,360,064	399,290	100.3%
【自立支援給付費収益】		39,981,650	21,214,040	21,649,800	11,656,288	7,985,254	102,487,032	102,333,756	153,276	100.1%
訓練等給付費収益		39,981,650	21,214,040	21,649,800	11,656,288	7,985,254	102,487,032	102,333,756	153,276	100.1%
特定障害者特別給付費収益					1,900,000		1,900,000	0	1,900,000	#DIV/0!
【特定費用・補足給付日収益】		2,333,600	772,000	327,600	8,838,492	106,800	12,378,492	12,298,314	80,178	100.7%
特定費用収益	0	2,333,600	772,000	327,600	6,938,492	106,800	10,478,492	12,298,314	△ 1,819,822	85.2%
給食費収入		2,333,600	772,000	327,600		106,800	3,540,000	5,840,250	△ 2,300,250	60.6%
グループホーム経費収入					6,938,492		6,938,492	6,458,064	480,428	107.4%
【その他の事業収益】		875,540	532,750	477,700	806,350	201,490	2,893,830	2,727,994	165,836	106.1%
その他の事業収益	0	875,540	532,750	477,700	806,350	201,490	2,893,830	2,727,994	165,836	106.1%
処遇改善助成金収入		875,540	532,750	477,700	806,350	201,490	2,893,830	2,727,994	165,836	106.1%
【経常経費寄付金収益】	170,000	0	0	0	0	0	170,000	544,202	△ 374,202	31.2%
経常経費寄付金収入	170,000	0	0	0	0	0	170,000	544,202	△ 374,202	31.2%
<b>サービス活動収益計</b>	<b>170,000</b>	<b>109,266,657</b>	<b>26,229,626</b>	<b>25,083,253</b>	<b>21,301,130</b>	<b>8,293,544</b>	<b>190,344,210</b>	<b>185,052,415</b>	<b>5,291,795</b>	<b>102.9%</b>
<b>【人件費】</b>	<b>2,793,196</b>	<b>27,730,262</b>	<b>14,654,518</b>	<b>12,644,687</b>	<b>4,063,175</b>	<b>10,412,053</b>	<b>72,297,891</b>	<b>73,508,629</b>	<b>△ 1,210,738</b>	<b>98.4%</b>
役員報酬	2,400,000	0	0	0	0	0	2,400,000	2,400,000	0	100.0%
職員給与手当	49,200	22,169,252	12,959,081	11,256,821	4,063,175	9,207,938	59,705,467	59,606,306	99,161	100.2%
退職給付費用	0	553,432	170,284	85,142	0	85,142	894,000	1,314,887	△ 420,887	68.0%
法定福利費	343,996	5,007,578	1,525,153	1,302,724	0	1,118,973	9,298,424	10,187,436	△ 889,012	91.3%
<b>【事業費】</b>	<b>405,143</b>	<b>2,964,776</b>	<b>1,093,843</b>	<b>439,189</b>	<b>6,735,851</b>	<b>328,206</b>	<b>11,967,008</b>	<b>10,236,272</b>	<b>1,730,736</b>	<b>116.9%</b>
給食費	0	2,882,903	546,103	231,978	3,257,937	75,689	6,994,610	5,922,512	1,072,098	118.1%
保健衛生費	0	49,302	102,442	69,606	112,134	47,824	381,308	125,817	255,491	303.1%
被服費	0	0	30,027	0	0	0	30,027	0	30,027	
教養娯楽費	0	0	213,173	137,605	118,075	204,693	673,546	583,358	90,188	115.5%
日用品費	0	20,147	0	0	279,536	0	299,683	248,520	51,163	120.6%
水道光熱費	0	0	0	0	1,622,954	0	1,622,954	1,572,439	50,515	103.2%
消耗器具備品費	0	12,424	169,763	0	98,305	0	280,492	98,165	182,327	285.7%
賃借料	0	0	0	0	1,020,000	0	1,020,000	1,030,000	△ 10,000	99.0%
緑がわ事業費	405,143	0	0	0	0	0	405,143	563,347	△ 158,204	71.9%
通信運搬費	0	0	0	0	186,270	0	186,270	63,671	122,599	292.6%
雑費	0	0	32,335	0	40,640	0	72,975	28,443	44,532	256.6%
<b>【事務費】</b>	<b>2,618,433</b>	<b>5,825,225</b>	<b>2,043,158</b>	<b>2,058,242</b>	<b>9,006,309</b>	<b>857,370</b>	<b>22,408,737</b>	<b>21,641,128</b>	<b>767,609</b>	<b>103.5%</b>
福利厚生費	226,078	521,520	64,602	55,934	21,234	56,274	945,642	2,137,046	△ 1,191,404	44.2%
職員被服費	0	46,960	9,438	4,536	0	0	60,934	0	60,934	
旅費交通費	539,408	243,320	41,618	2,800	39,750	1,000	867,896	652,779	215,117	133.0%
研修研究費	74,370	64,500	0	8,000	28,000	25,000	199,870	281,688	△ 81,818	71.0%
事務消耗品費	18,702	566,009	277,654	302,273	156,140	125,230	1,446,008	822,064	623,944	175.9%
印刷製本費	29,150	148,240	77,572	84,994	41,819	34,730	416,505	487,076	△ 70,571	85.5%
水道光熱費	0	920,175	451,240	477,783	0	176,956	2,026,154	2,026,423	△ 269	100.0%
燃料費	0	265,625	130,293	137,957	0	51,095	584,970	454,575	130,395	128.7%
修繕費	75,600	102,470	23,605	51,278	473,596	8,802	735,351	674,823	60,528	109.0%
通信運搬費	52,832	139,770	66,241	71,938	39,190	25,977	395,948	470,892	△ 74,944	84.1%
会議費	90,219	9,202	0	0	0	0	99,421	85,695	13,726	116.0%
広報費	0	0	0	0	0	0	0	4,093	△ 4,093	0.0%
業務委託費	0	356,345	166,510	176,205	7,896,368	65,298	8,660,726	8,789,893	△ 129,167	98.5%
手数料	301,940	17,340	0	0	0	0	319,280	63,969	255,311	499.1%
保険料	0	491,897	181,624	192,308	157,164	104,969	1,127,962	867,785	260,177	130.0%
賃借料	209	1,100,368	335,907	344,994	91,784	123,451	1,996,713	1,586,798	409,915	125.8%
租税公課	275,124	121,704	25,816	27,660	0	9,220	459,524	113,824	345,700	403.7%
保守料	0	175,106	40,857	40,857	20,428	14,592	291,840	79,422	212,418	367.5%
渉外費	271,220	25,600	650	7,000	0	0	304,470	219,193	85,277	138.9%
諸会費	35,800	142,000	22,000	0	0	0	199,800	374,620	△ 174,820	53.3%
雑費	627,781	367,074	127,531	71,725	40,836	34,776	1,269,723	1,448,470	△ 178,747	87.7%
<b>【就労支援事業原価】</b>	<b>0</b>	<b>65,665,736</b>	<b>4,926,301</b>	<b>3,028,623</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>73,620,660</b>	<b>70,050,364</b>	<b>3,570,296</b>	<b>105.1%</b>
減価償却費	0	2,649,258	170,521	664,597	2,245,988	1,625,008	7,355,372	6,901,401	453,971	106.6%
国庫補助金等積立金取崩額	0	△ 2,391,947	△ 211,529	△ 98,762	△ 738,248	△ 711,380	△ 4,151,866	△ 3,730,322	△ 421,544	111.3%
退職給付引当金繰入	0	573,448	103,372	125,904	0	92,880	895,604	928,165	△ 32,561	96.5%
賞与引当金繰入	0	2,230,853	494,887	709,713	0	273,220	3,708,673	3,549,367	159,306	104.5%
<b>【サービス活動費用計】</b>	<b>5,816,772</b>	<b>105,247,611</b>	<b>23,275,071</b>	<b>19,572,193</b>	<b>21,313,075</b>	<b>12,877,357</b>	<b>188,102,079</b>	<b>183,085,004</b>	<b>5,017,075</b>	<b>102.7%</b>
<b>【サービス活動増減差額】</b>	<b>△ 5,646,772</b>	<b>4,019,046</b>	<b>2,954,555</b>	<b>5,511,060</b>	<b>△ 11,945</b>	<b>△ 4,583,813</b>	<b>2,242,131</b>	<b>1,547,411</b>	<b>694,720</b>	<b>144.9%</b>
サービス活動外										
受取利息配当金収益	30,842	1,474	0	0	2,416	0	34,732	35,447	△ 715	98.0%
利用者等外給食費収益	0	221,450	550	0	624,646	0	846,646	984,425	△ 137,779	86.0%
雑収益	138,742	8,913,139	0	0	28,500	0	9,080,381	10,744,963	△ 1,664,582	84.5%
【サービス活動外収益計】	169,584	9,136,063	550	0	655,562	0	9,961,759	11,764,835	△ 1,803,076	84.7%
支払利息	0	283,986	72,411	0	276,118	0	632,515	854,609	△ 222,094	74.0%
雑損失	0	1,020	0	0	0	0	1,020	210,297	△ 209,277	0.5%
【サービス活動外費用計】	0	285,006	72,411	0	276,118	0	633,535	1,064,906	△ 431,371	59.5%
<b>【サービス活動外増減差額】</b>	<b>169,584</b>	<b>8,851,057</b>	<b>△ 71,861</b>	<b>0</b>	<b>379,444</b>	<b>0</b>	<b>9,328,224</b>	<b>10,699,929</b>	<b>△ 1,371,705</b>	<b>87.2%</b>
<b>【経常増減差額】</b>	<b>△ 5,477,188</b>	<b>12,870,103</b>	<b>2,882,694</b>	<b>5,511,060</b>	<b>367,499</b>	<b>△ 4,583,813</b>	<b>11,570,355</b>	<b>12,247,340</b>	<b>△ 676,985</b>	<b>94.5%</b>
特別増減										
退職給与引当金戻入益							0	535,704	△ 535,704	0.0%
賞与引当金戻入益							3,549,367	2,557,147	992,220	138.8%
【特別収益計】							3,549,367	3,092,851	456,516	114.8%
国庫補助金等積立金積立額							0	0	0	
固定資産売却損・処分損							0	0	0	
【特別費用計】							0	0	0	
<b>【特別増減差額】</b>							<b>3,549,367</b>	<b>3,092,851</b>	<b>456,516</b>	<b>114.8%</b>
<b>【当期活動増減差額】</b>							<b>15,119,722</b>	<b>15,340,191</b>	<b>△ 220,469</b>	<b>98.6%</b>
前期繰越活動増減差額							165,315,396	154,836,718	10,478,678	106.8%
新会計基準移行調整額							0	△ 5,158,712	5,158,712	0.0%
[当期末繰越活動増減差額]							180,435,118	165,018,197	15,416,921	109.3%
【積立金取崩額】								3,200,217	△ 3,200,217	0.0%
【積立金積立額】								2,903,018	△ 902,582	68.9%
[次期繰越活動増減差額]							178,434,682	165,315,396	13,119,286	107.9%
当期活動増減差額の内就労支援事業分		410,131	△ 1,215,465	△ 400,470			△ 1,205,804			
26年度 確定消費税込額 (租税公課)		2,588,800	145,300	102,900			2,837,000			
差し引き正味収支差額		△ 2,178,669	△ 1,360,765	△ 503,370						

# 就労支援事業活動計算書（決算案）

（自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日）

科目	就労支援事業会計				福祉事業会計		合計	前年	比較	
	本部	継続支援A型	継続支援B型	移行支援	グループホーム	生活訓練				
		S W	すてつぷはうす	サンライズ		風見鶏				
<b>就労支援事業収益</b>	-	66,075,867	3,710,836	2,628,153	-	-	72,414,856	67,148,149	5,266,707	
就労支援事業原価	当期材料仕入高		1,314,934	26,954			1,341,888	835,039	506,849	
	期末材料棚卸高		△ 80,040				△ 80,040	0	△ 80,040	
	利用者賃金手当・工賃		34,511,111	3,542,468	1,653,491			39,707,070	36,712,203	2,994,867
	就労支援事業指導員等給与		3,640,837	380,542	461,722			4,483,101	2,709,113	1,773,988
	法定福利費		5,916,769					5,916,769	5,668,339	248,430
	外注加工費		1,047,606					1,047,606	1,432,356	△ 384,750
	福利厚生費		1,226,275	14,041	30,000			1,270,316	1,647,035	△ 376,719
	旅費交通費		18,780					18,780	1,300	17,480
	器具什器費							0	254,518	△ 254,518
	消耗品費		2,499,720	84,897	34,766			2,619,383	1,310,393	1,308,990
	印刷製本費		427,834	12,545	8,363			448,742	552,824	△ 104,082
	水道光熱費		1,380,267	79,630	53,087			1,512,984	1,420,034	92,950
	燃料費		461,249	22,992	15,328			499,569	644,601	△ 145,032
	修繕費		1,081,655	15,959	5,640			1,103,254	1,155,248	△ 51,994
	通信運搬費		3,300,444	14,389	7,793			3,322,626	3,244,846	77,780
	損害保険料		504,723	32,051	21,367			558,141	672,846	△ 114,705
	賃借料		1,059,189	40,994	327,329			1,427,512	1,532,074	△ 104,562
	図書・印刷費							0	77,650	△ 77,650
	租税公課		1,946,326	98,830	75,800			2,120,956	3,812,591	△ 1,691,635
	減価償却費		6,046,999	766,822	314,348			7,128,169	7,209,098	△ 80,929
国庫補助金等特別積立取崩額		△ 1,887,352	△ 239,980				△ 2,127,332	△ 2,548,876	421,544	
業務委託費		1,088,680	29,384	19,589			1,137,653	1,056,721	80,932	
雑費		159,730	3,783				163,513	650,411	△ 486,898	
<b>就労支援事業原価計</b>	0	65,665,736	4,926,301	3,028,623	0	0	73,620,660	70,050,364	3,570,296	
<b>就労収支増減差額</b>	0	410,131	△ 1,215,465	△ 400,470	0	0	△ 1,205,804	△ 2,902,215	1,696,411	



貸借対照表（決算案）

【資産の部】

平成27年 3月31日 現在

科 目	合 計
<b>( 流 動 資 産 )</b>	<b>( 89,519,767 )</b>
現 預 金	52,603,111
売 掛 金	8,301,957
未 収 金	27,620,790
受 取 手 形	826,509
原 材 料	80,040
前 払 金	87,360
仮 払 金	0
そ の 他 の 流 動 資 産	0
<b>( 固 定 資 産 )</b>	<b>( 414,989,960 )</b>
土 地	140,075,671
建 物	169,812,881
構 築 物	10,478,017
機 械 及 び 装 置	9,362,002
車 輜 運 搬 具	203,418
器 具 及 び 備 品	3,672,785
権 利	1,066,246
ソ フ ト ウ ェ ア	1,308,567
退 職 給 付 引 当 資 産	4,403,630
積 立 金 預 金	74,205,314
長 期 前 払 費 用	301,429
保 証 金	100,000
<b>資 産 の 部 合 計</b>	<b>504,509,727</b>

※C/F 対象外

対前年比較	
前期(千円)	差額(千円)
( 127,910 )	( △ 38,390 )
94,200	△ 41,597
8,206	96
24,589	3,032
798	29
0	80
87	0
30	△ 30
0	0
( 370,265 )	( 44,725 )
85,133	54,943
179,633	△ 9,820
11,412	△ 934
11,055	△ 1,693
717	△ 514
4,218	△ 545
1,066	0
704	605
3,508	896
72,205	2,000
514	△ 213
100	0
<b>498,175</b>	<b>6,335</b>

【負債の部】

科 目	合 計
<b>( 流 動 負 債 )</b>	<b>( 19,857,509 )</b>
未 払 金	9,489,875
預 り 金	5,921
1年以内返済予定設備資金借入金	6,154,000
前 受 金	499,040
賞 与 引 当 金	3,708,673
<b>( 固 定 負 債 )</b>	<b>( 30,232,630 )</b>
設 備 資 金 借 入 金	25,829,000
退 職 給 付 引 当 金	4,403,630
<b>負 債 の 部 合 計</b>	<b>50,090,139</b>

※C/F 対象外

※C/F 対象外

前期(千円)	差額(千円)
( 17,105 )	( 2,753 )
6,926	2,564
0	6
6,154	0
476	23
3,549	160
( 35,491 )	( △ 5,258 )
31,983	△ 6,154
3,508	896
<b>52,596</b>	<b>△ 2,505</b>

【純資産の部】

科 目	合 計
基 本 金	94,223,129
国庫補助金等特別積立金	107,556,463
そ の 他 の 積 立 金	74,205,314
次期繰越活動増減差額	165,315,396
(前期繰越活動増減差額)	( 165,315,396 )
(新会計基準移行調整額)	( 0 )
(うち当期活動増減差額)	( 0 )
(その他積立金取崩額)	( 0 )
(その他積立金積立額)	( 0 )
<b>純 資 産 の 部 合 計</b>	<b>441,300,302</b>
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	491,390,441

①+②+③-④

①

①

②

③

④

前期(千円)	差額(千円)
94,223	0
113,836	△ 6,280
72,205	2,000
165,315	0
( 154,837 )	( 10,478 )
( △ 5,159 )	( 5,159 )
( 15,340 )	( △ 15,340 )
( 3,200 )	( △ 3,200 )
( 2,903 )	( △ 2,903 )
<b>445,579</b>	<b>△ 4,279</b>
498,175	△ 6,785

※C/F 支払資金残高	79,444,891
{(流動資産-棚卸)-(流動負債-1年内返済予定借入金-引当金)}=C/F支払資金残高	79,444,891
※貸借バランスチェック	13,119,286
※C/Fより 資金収支残高	79,444,891
※C/F支払資金残高チェック	0
B/Sより 積立預金(資産)	74,205,314
B/Sより 積立金(純資産)	74,205,314
『積立預金』と『積立金』は合致	0
B/Sより 退職共済預け金(資産)	4,403,630
B/Sより 退職給与引当金(負債)	4,403,630
『預け金』と『引当金』は合致	0

120,509	△ 40,983
120,508	△ 41,063

平27.05.14作成

## 財 産 目 録

平成 27 年 3 月 31 日 現在

社会福祉法人 共生福祉会

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
<b>I 資産の部</b>	
<b>1. 流動資産</b>	
現金（食材仮払4月分、3月残金4/1入所式準備金・現金売3/31分）	888,010
小口現金（通常残金）	75,904
普通預金/熊銀/託麻 No2019394	11,581,107
"/熊銀/託麻 No2024720	25,389,132
"/熊銀/託麻 No2050259	10,142,779
"/肥後/合志 No418572	226,557
郵貯銀行/合志南 No17160-27195451	78,262
"/"/振込専用 No01740-7-126948	221,360
定期預金/熊銀/託麻 No103317	4,000,000
未収入金 訓練等給付費3・4月分	22,980,805
"/ GH利用料等自己負担分	4,639,985
売掛金 GCふくおか	2,056,001
"/ GC熊本	4,141,230
"/ GCひろしま	637,767
"/ GCひょうご	360,935
"/ 古閑産業	165,136
"/ 熊大生協	194,085
"/ その他18件	746,803
受取手形 熊本県学用品販売 2/18～5/18	308,080
"/ " 3/24～6/15	518,429
原材料 コーヒー豆	80,040
前払金 車両リサイクル料	57,360
"/ 三池ロードサービス 職員P場代	30,000
<b>流 動 資 産 合 計</b>	<b>89,519,767</b>
<b>2. 固定資産</b>	
(1) 基本財産	
土地 熊本県合志市豊岡字北拾町2000番1653 宅地 2,554.49㎡	48,926,427
土地 熊本県合志市豊岡字北拾町2000番2189 宅地 1,652.91㎡	25,849,284
建物 熊本県合志市豊岡字北拾町2000番地1653の1 家屋番号2000番地1653-1 工場（本館）鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建1棟 床面積648.00㎡	49,218,190
倉庫 軽量鉄骨造合金メッキ鋼板平屋建1棟 床面積 46.20㎡	200,000
建物 熊本県合志市豊岡字北拾町2000番1654 家屋番号2000番1654 166.00㎡ 工場 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建	8,164,788
建物 熊本県合志市豊岡字北拾町2000番1654 家屋番号2000番1654の2 作業場 鉄骨造合金メッキ鋼板葺2階建1棟 床面積1F81.82㎡ 2F76.60㎡	9,690,786
建物 熊本県合志市豊岡字北拾町2000番1653 家屋番号2000番地1653の3 作業場 鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき平屋建 床面積192.00㎡	13,260,688
建物 熊本県合志市豊岡字北拾町2000番2189 家屋番号2000番地2189 就労支援施設 鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき平屋建 床面積379.80㎡	49,482,873
建物 熊本県合志市豊岡字北拾町2000番1653 家屋番号2000番1653の2 寄宿舎 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建1棟 1F156.13㎡ 2F129.96㎡	32,049,193
<b>基 本 財 産 合 計</b>	<b>236,842,229</b>
(2) その他の固定資産	
土地 熊本県合志市豊岡字泉ヶ丘2012番地12 宅地210.08㎡	10,357,740
土地 熊本県合志市豊岡字北拾町2000番228 雑種地4,393㎡	54,942,220
建物 熊本県合志市豊岡字泉ヶ丘2012番地12 家屋番号2012番12（すずかけ台） グループホーム 木造スレート葺2階建 1F63.76㎡ 2F46.37㎡	3,504,502
建物 その他本館内部改修・付属設備・トイレ改修他	4,241,861

1 社会福祉法人 共生福祉会

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
構築物	下水道接続工事	5,855,033
構築物	生活訓練棟外構工事	3,815,082
構築物	駐輪場・芝張他	807,902
機械装置	丁合機	7,885,701
"	食品包装設備	1,053,360
"	陶芸用電気炉	418,580
"	その他	4,361
車両運搬具	ハイエース	203,414
"	その他4台	4
器具備品	火災通報設備	146,913
"	その他	3,525,872
権利	電話加入権	299,936
"	水道施設利用権 (H9.3)	147,000
"	水道施設利用権 (H23.9)	231,000
"	下水道受益者負担金	388,310
ソフトウェア	会計・支援費請求・給与計算ソフト	1,308,567
退職給付引当資産	熊本県社会福祉従事者退職共済 23名分	4,403,630
工賃変動積立資産	A型) 熊銀/託麻/定期 No3000416	10,000,000
"	移行型) 熊銀/託麻/定期 No3000408	150,000
設備等整備積立金	A型) 熊銀/託麻/定期 No 3000424	5,186,236
人件費積立金	熊銀/託麻/定期 Mo1018182	21,138,297
施設整備積立金	熊銀/託麻/定期 No 1016783	29,095,256
"	肥後/合志/定期 No 3444786	8,635,525
長期前払費用	火災保険	301,429
その他の固定資産	タクシーチケット保証金	100,000
	その他の固定資産合計	178,147,731
	固定資産合計	414,989,960
	資産合計	504,509,727
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	職員給料・A型賃金・世話人委託料	7,345,939
"	利用者工賃	425,600
"	株共同 食材他	220,786
"	ユニテ・ロジスコ 運搬費	245,212
"	九州電気	237,800
"	トヨタL&F リフト点検	212,760
"	その他21件	801,778
預り金	司法書士源泉 (4/10納付)	5,921
前受金	処遇改善助成金 H27/2~3分	499,040
賞与引当金	H27/6支給予算の内 当期4/6相当額	3,708,673
設備資金借入金の内一年以内返済分	熊本銀行/託麻	1,572,000
	福祉医療機構	4,582,000

1 社会福祉法人 共生福祉会

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
流動負債合計		19,857,509
2. 固定負債		
設備資金借入金	独立行政法人 福祉医療機構	18,235,000
"	熊本銀行/託麻	7,594,000
退職給付引当金	23名分	4,403,630
	固定負債合計	30,232,630
	負債合計	50,090,139
	差 引 純 資 産	454,419,588

# 監事監査報告書

平成27年 5月/8日

社会福祉法人 共生福祉会  
理事長 立山 文一 様

監事 真内美々夫   
監事 柳田 敏之 

私たちは、社会福祉法人共生福祉会の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの事業年度における理事の業務執行の状況及び財産の状況について監査をいたしました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、事業の報告を求めました。また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち資金収支計算書（資金収支決算内訳表を含む。）、事業活動収支計算書（事業活動収支内訳書を含む。）、貸借対照表及び財産目録につき検討いたしました。

## 1、監査日時

平成 27 年 5 月 8 日	10 時 ~	11 時 40 分 (業務)
平成 27 年 5 月 9日~12日	時 ~	時 (会計)
平成 27 年 5 月 18 日	10 時 ~	11 時

## 2、監査結果

- (1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (2) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び事業活動の状況並びに財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不整の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以 上

## 第2号議案 評議員一名辞任及び後任評議員選任の件

去る5月9日、北島 修 評議員より辞任の意向が示されました。

つきましては、後任としてグリーンコープ生活協同組合くまもと 常務理事 南 栄作 氏にお願いしたいと思っております。ご承認をお願いします。

## 第3号議案 規則・規程、新設・変更の件

### 従業員給与規則改定の件

賞与に関する条項がありませんでしたので、新設いたします。

改訂前	改訂後
<p style="text-align: center;">附 則</p> <p>1 本規則は、平成9年5月10日給料支払日から適用する。</p> <p>2 本規則は、平成12年6月10日給料支払日から改正適用する。</p> <p>3 本規則は、平成16年1月10日給料支払日から改正適用する。</p> <p>4 本規則は、平成18年6月10日給料支払日から改正適用する。</p> <p>5 本規則は、平成18年11月10日給料支払日から改正適用する。</p>	<p style="text-align: center;">第3章 賞 与 (新設)</p> <p><u>(支給条件)</u></p> <p>第12条 賞与は、算定期間における出勤率および人事考課を勘案してそのつど定める。</p> <p><u>(賞与の区分)</u></p> <p>第13条 賞与は原則として年2回、次のとおり支給する。</p> <p style="padding-left: 2em;">夏期賞与 6月</p> <p style="padding-left: 2em;">冬期賞与 12月</p> <p>2 法人の業績の著しい低下、その他やむを得ない理由があるときは支給時期を変更し、または賞与を支給しないことがある。</p> <p><u>(算定基礎期間)</u></p> <p>第14条 賞与の算定基礎期間は次のとおりとする。</p> <p style="padding-left: 2em;">1) 冬期 6月1日～11月30日 12月評価</p> <p style="padding-left: 2em;">2) 夏期 12月1日～5月31日 6月評価</p> <p><u>(受給資格)</u></p> <p>第15条 賞与の受給資格は前条の算定基礎期間を勤務し、かつ賞与支給日に在籍している従業員に限る。</p> <p>2 算定期間における在籍期間3ヵ月以上6ヵ月未満の場合は、金一封(金額はそのつど決定する。)とする。</p> <p>3 在籍期間3ヶ月未満のものについては支給しない。</p> <p><u>(支給額)</u></p> <p>第16条 前営業年度の法人の業績により賞与原資を決定し、本人の業務目標達成度及び職務行動を評価し、支給する。</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p>1 本規則は、平成9年5月10日給料支払日から適用する。</p> <p>2 本規則は、平成12年6月10日給料支払日から改正適用する。</p> <p>3 本規則は、平成16年1月10日給料支払日から改正適用する。</p> <p>4 本規則は、平成18年6月10日給料支払日から改正適用する。</p> <p>5 本規則は、平成18年11月10日給料支払日から改正適用する。</p>

6 本規則は、平成24年4月15日給料支払日から改正適用する。	6 本規則は、平成24年4月15日給料支払日から改正適用する。 7 本規則は、平成27年6月15日給料支払日から改正適用する。
---------------------------------	--

## 役員報酬規程改定の件

常勤役員の給与支給日の改定です。

改訂前	改訂後
<p style="text-align: center;">～前略～</p> <p>(給与の支給日)</p> <p>第5条 常勤役員の俸給、通勤手当は、その月の月額的全額を<u>翌月10日</u>に支払う。ただし、支給定日が日曜日に当たるときは、支給定日の翌日(その日が休日に当たるときは、支給定日の翌々日)に、支給定日が土曜日に当たるときは、支給定日の前日(その日が休日に当たるときは、支給定日の翌々日)に支給する。</p>	<p style="text-align: center;">～前略～</p> <p>(給与の支給日)</p> <p>第5条 常勤役員の俸給、通勤手当は、その月の月額的全額を<u>翌月15日</u>に支払う。ただし、支給定日が日曜日に当たるときは、支給定日の翌日(その日が休日に当たるときは、支給定日の翌々日)に、支給定日が土曜日に当たるときは、支給定日の前日(その日が休日に当たるときは、支給定日の翌々日)に支給する。</p>

## 第4号議案 その他